

令和4年9月14日付【日本下水道新聞】
小田原市 迅速な復旧に向けて
＜災害備え協定締結＞

災害備え協定締結

小田原市 迅速な復旧に向けて

小田原市は8月1日、全国上下水道コンサルタント協会（水コン協）関東支部（菅原一孝支部長）と「災害時における上下水道施設の技術支援協力に関する協定」を締結した。

協定は、地震や風水害などの大規模災害に備えるもの。災害発生時における上下水道施設の被災調査や災害復旧の迅速な実施に向け、設計業務等

に高い専門技術を有する団体と支援内容や要請手続きを定めることで、被災施設を円滑に早期復旧することを目的としている。

協定対象施設は、小田原市が管轄する上水道施設および処理場を除く公共下水道施設。水コン協は、災害の状況を確認するための現地調査やそれに伴う災害報告書の作成、災害査定に必要な調

査および資料作成などを行う。

同市の担当者は「限られた職員で市内全域の上下水道施設の災害復旧の対応を行うのは難しいのが現状。関東で大規模な災害が発生した際など、水コン協から支援可能なコンサルタントの紹介を受けることもでき、今回の協定締結によって迅速な災害復旧につながると考えている」と話した。